

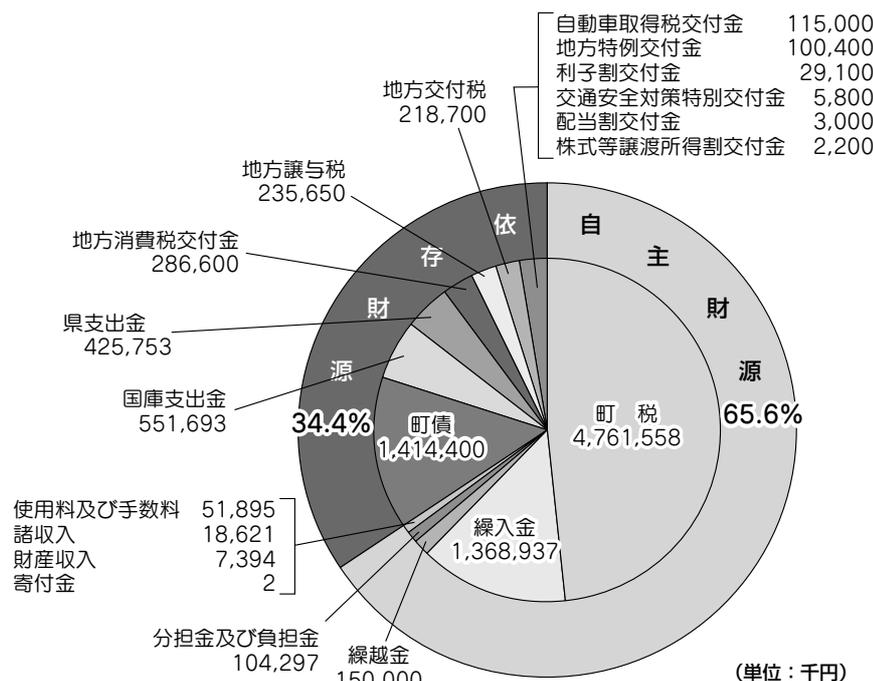
町の予算

平成16年3月議会において可決されました、平成16年度一般会計及び特別会計並びに水道事業会計の予算についてお知らせします。一般会計及び特別会計を合わせた予算額は、171億3683万8千円となりました。また、町の会計の中心となる一般会計の予算額は98億5100万円となり、前年度と比較して6億600万円(6.6%)の増となりました。

歳入

歳入の柱である町税は、前年度予算と比較して1,326万3千円(0.3%)の微増となりました。また、国の税制改正で所得譲与税が創設されることにより、地方譲与税は5,785万円(32.5%)増となるものの、制度改革等の影響で、地方交付税が1億190万円(31.8%)の減、国庫支出金が6,714万6千円(10.9%)の減と大幅な減収となり、財源確保のため町債は2億1,700万円(18.1%)の増となります。

また、町の積立金である各種基金を最大限活用するため、繰入金が4億8,704万7千円(55.2%)の増となりました。



平成16年度会計別予算集計表 (単位: 千円)

会計別	平成16年度	平成15年度	比較		
			増減額	増減率	
一般会計	9,851,000	9,245,000	606,000	6.6	
特別会計	7,285,838	7,068,384	217,454	3.1	
特別会計内訳	国民健康保険事業	2,316,000	2,306,000	10,000	0.4
	老人保健事業	1,977,000	1,994,000	△ 17,000	△ 0.9
	介護保険事業	1,111,000	974,500	136,500	14.0
	公共下水道事業	1,111,000	1,173,000	△ 62,000	△ 5.3
	上三川霊園造成事業	6,656	2,738	3,918	143.1
	農業集落排水事業	756,000	495,000	261,000	52.7
	用地先行取得事業	8,182	123,146	△ 114,964	△ 93.4
計	17,136,838	16,313,384	823,454	5.0	

水道事業会計 (単位: 千円)

種別	年度	平成16年度	平成15年度	比較	
				増減額	増減率
収益的収支	収入	514,743	442,092	72,651	16.4
	支出	449,696	430,441	19,255	4.5
基本的収支	収入	285,464	427,326	△ 141,862	△ 33.2
	支出	748,191	576,765	171,426	29.7

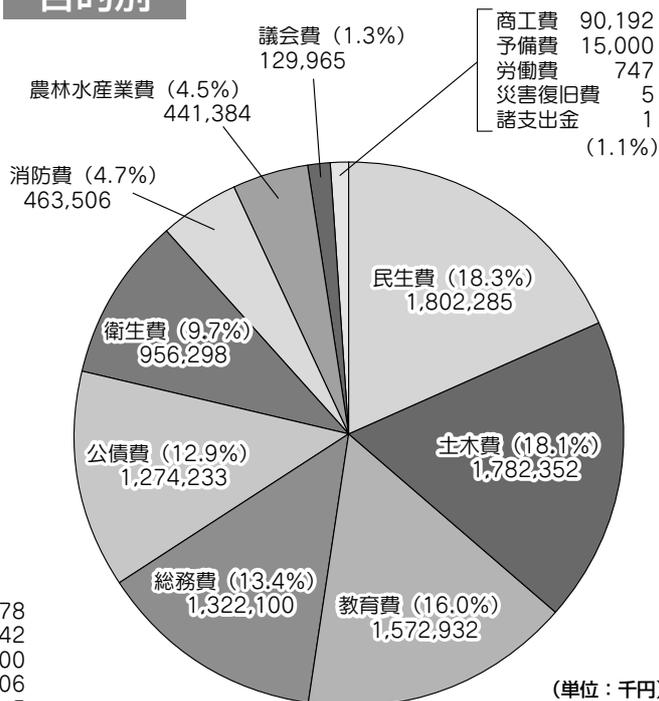
平成16年度の主な事務事業

- (1) 中心拠点施設整備事業 214,000千円
- (2) 障害者支援費制度 190,651千円
- (3) 児童・遺児手当 123,702千円
- (4) 医療費助成事業 107,906千円
- (5) 老人保健事業 72,284千円
- (6) 道路新設改良事業 291,000千円
- (7) 富士山地区市街地整備事業 155,589千円
- (8) 街路整備事業 395,378千円
- (9) 小学校・中学校施設整備事業 460,308千円
- (10) 社会体育施設改修事業 54,000千円

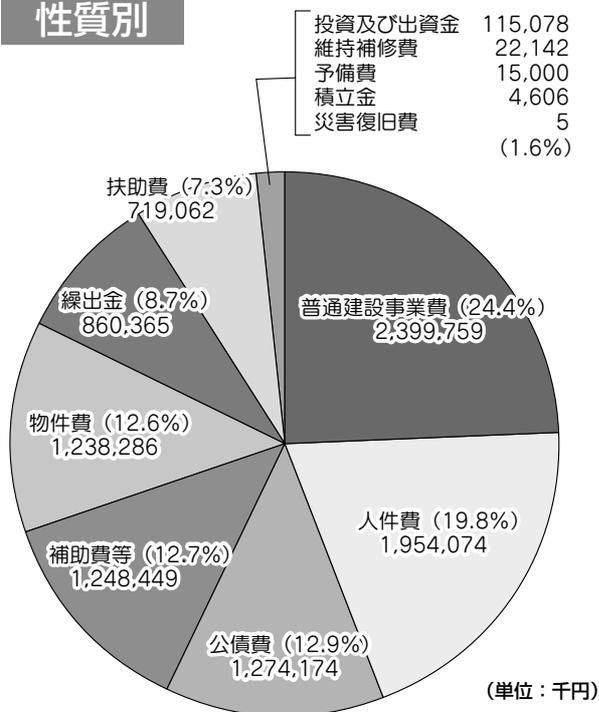
歳 出

民生費は、医療費助成が小学生まで拡大されたこと等により、前年度と比較して1億4,821万8千円(9.0%)の増、土木費は、公園通りの整備により1億9,027万4千円(12%)の増となりました。また、衛生費は清掃センター解体に伴う清掃費の減少等により1億1,347万2千円(10.6%)の減となりました。なお、本年度も引き続き経常経費の削減に努め、限られた財源の重点的かつ効率的な予算の配分をしました。

目的別



性質別



▼問い合わせ先=企画課 財政係
☎ 9119

用語説明

自主財源 町が自主的に収入するもの。
依存財源 国や県の基準等によって交付されたり割り当てられたりするもの。
目的別歳出 経費を行政目的別、つまり仕事の内容によって分類したもの。
性質別歳出 経費を経済的性質によって分類したもの。
物件費 消耗品費や委託料など、他の性質に属さない消費的な経費。
扶助費 各種医療費助成や児童手当などとして支払われる経費。
公債費 町が借り入れた元金及び利子の償還のための経費。